

令和元年度

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

| | | |
|-----------------------------|------------------------------------|-----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 | 報告者:十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 代表 野村 文吾 | 報告年月日:2020/3/31 |
|-----------------------------|------------------------------------|-----------------|

| | ルート(エリア)運営活動計画方針 | ルート(エリア)運営活動計画活動内容 | R1 | | | | | 総括 |
|-----------|---|--------------------|------------------------|---------------------------------|--|-----------|----------|--|
| | | | 活動名 | 主催 | 活動実施日 | 参加人数 | 活動状況資料番号 | |
| 景観 | 五感と感動で楽しむ場所を提供するため、美しい景観の発掘と、景観阻害要因となる看板の撤去等の整備、雄大な景観デッキの整備、年間を通して豊かな時間を過ごすカフェの整備を進める。また、十勝シーニックバイウェイ3ルートが連携し、巡る楽しみを創出する。 | 連携・体験事業 | 人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト事業 | シーニックバイウェイ&ガーデン街道 美しい北海道景観を育てる会 | 平成31年4月～令和2年3月 | 主催者:60名程度 | — | 北海道ガーデン街道、十勝シーニックバイウェイ3ルート、大雪・富良野ルートの連携で次世代に良い景観を継承していくための植樹や景観保全の連携事業を実施。民間企業との連携にも繋がり、今後も継続して実施していく予定である。 |
| | | | — | — | — | — | — | — |
| 地域 | 道外、国外に対して、観光・食・アクティビティ・環境などの情報を、自信を持って発信できる地域づくりを行う。そのために、ホスピタリティを向上させ、組織・団体の活動を活性化させるなど、地域間競争に打ち勝つための情報共有や地域住民との連携強化による人づくり・街づくりを推進する。さらに、それらを生かした十勝型産業の開発を目指す。 | 連携・体験事業 | — | — | — | — | — | — |
| | | 発信事業 | — | — | — | — | — | |
| | | 癒とりフェスタ事業 | — | — | — | — | — | |
| 観光 | 陸・水・空・時の四次元ルートを完成させ、日本で有数の観光客を集客するために、基本となる十勝人の歴史や十勝のスイーツについて学び、ライフコンシェルジュの育成と女性プロジェクトを実践し、ルートの地域資源発掘に力を入れる。そして、これらを基に魅力あるモデルルートを設定し、新しいメディアを活用して広く情報発信を行う。更に、地域住民と観光客との双方向コミュニケーションを充実させていく。 | 連携・体験事業 | — | — | — | — | — | — |
| | | — | — | — | — | — | | |
| | | — | — | — | — | — | | |
| | | — | — | — | — | — | | |
| | | 発信事業 | トカプチ情報ボックス事業 | トカプチ雄大空間 | 平成31年4月～令和1年9月 | エリア内17拠点 | A — 4 | トカプチ雄大空間エリア内の各情報拠点に設置している「トカプチ情報ボックス」にルート内施設の観光パンフレットなどを設置している。主に観光施設に設置しており、事業者間で相互PRに役立っている。設置しているパンフレットも補充が必要になる等、需要も高いことから、今後も実施予定である。 |
| トカプチマップ事業 | トカプチ雄大空間 | 令和2年3月発行 | 主催者:10名程度 | A — 3 | 昨年度に引き続き、エリア内のおすすめドライブルートの紹介や観光PRを含めたマップを作成した。今年度のテーマは「生き物」で、十勝で見られる野生動物や野鳥、野生生物観察時の注意点を掲載し内容も充実させた。今年度も観光拠点を中心に配布を行う。観光客からのマップの需要は高いことから、今後も観光プロモーションと合わせて継続する。 | | | |

1. ルート運営活動計画の進捗状況

| | | |
|-----------------------------|------------------------------------|-----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウエイ トカプチ雄大空間 | 報告者:十勝シーニックバイウエイ トカプチ雄大空間 代表 野村 文吾 | 報告年月日:2020/3/31 |
|-----------------------------|------------------------------------|-----------------|

| | ルート(エリア)運営活動計画方針 | ルート(エリア)運営活動計画活動内容 | R1 | | | | | 活動状況資料番号 | 総括 |
|----|---|--------------------|-----------------------------------|--------------------------------|---------------------------|------------------------|-------|---|----|
| | | | 活動名 | 主催 | 活動実施日 | 参加人数 | | | |
| 観光 | 陸・水・空・時の四次元ルートを完成させ、日本で有数の観光客を集客するために、基本となる十勝人の歴史や十勝のスイーツについて学び、ライフコンシェルジュの育成と女性プロジェクトを実践し、ルートの地域資源発掘に力を入れる。そして、これらを基に魅力あるモデルルートを設定し、新しいメディアを活用して広く情報発信を行う。更に、地域住民と観光客との双方向コミュニケーションを充実させていく。 | 人材育成事業 | ライフコンシェルジュ事業 ※活動を行ったイベントは下記の通り | トカプチ雄大空間 | 平成31年4月～令和2年3月 | ライフコンシェルジュ(登録人数:34人) | A — 2 | 十勝の魅力・生活の楽しみを伝える「ライフコンシェルジュ」事業。主な活動は、音更町十勝川温泉にある「シーニックカフェ十勝が丘展望台」、帯広駅コンコース等へのライフコンシェルジュ派遣。今後も活動の場を増やすとともに、育成に力を入れる。今年度はトライアルとして、ライフコンシェルジュが帯広の街中で、十勝・帯広の歴史や食について説明を行いながら散策する「街なか散策ツアー」を実施。感じる部会とライフコンシェルジュが一体となって事業に取り組んでいる | |
| | | | ①十勝ヶ丘展望台ライフコンシェルジュ派遣事業 | トカプチ雄大空間 ※十勝川温泉旅館協同組合 | 令和1年7月6日(土)～9月29日(日) | ライフコンシェルジュ延38人を派遣 | | | |
| | | | ②帯広駅コンコース内「幸福駅案内所」ガイド派遣 | トカプチ雄大空間 ※(一社)帯広観光コンベンション協会 | 平成30年7月21日(日)～8月13日(火) | ライフコンシェルジュ延7人派遣 | | | |
| | | | ③とかちマルシェ・十勝観光案内所(ライフコンシェルジュ派遣) | とかちマルシェ実行委員会 | 令和1年8月31日(土)～9月1日(日) | ライフコンシェルジュ延13名派遣 | | | |
| | | | ④街なか散策ツアー(トライアル) | トカプチ雄大空間 | 令和1年9月1日(日)～10月27日(日) | ライフコンシェルジュ延40名派遣 | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | 販売促進事業 | とかちファンクラブ事業 | トカプチ雄大空間 | 平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火) | 主催者:10名程度 参加施設:51施設 | A — 1 | 観光施設、ホテル、観光案内所等約70箇所にてチケットの委託販売を実施した。 | |
| 環境 | エコに関する啓蒙の推進、ゴミの削減による環境美化、カーボンオフセットの推進による環境の改善など、環境モデル都市・エリア実践のための連携を強化し、環境に関わる新産業による就業人口や移住・定住人口の増加を目指す。 | 連携・体験事業 | — | — | — | — | — | — | |

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：とちちファンクラブ事業

【概要】 十勝の施設をお得にめぐる「とちちファンクラブ会員証」を販売。今年度より名称を変更し、今年度で9年目の事業となる。1冊300円で最大約7,000円以上お得な会員証。観光施設、ビジネスホテル、道の駅など、道内約70か所で販売を行い、相互の施設においてPR活動を実施するほか、専用ホームページにて積極的にPRを行った。その他、インスタフォトコンテストやスタンプラリーの連動企画を同時開催し、PRに努めた。インスタフォトコンテストは応募総数が171件に及んでいる。

【販売・実施期間】 平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）

【対応施設エリア】 十勝シーニックバイウェイエリア

【事業対応施設】 上記エリア内のアクティビティ、ガーデン、グルメ、温泉、合計51施設（北の屋台20店舗含む）

【主催】 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

【販売数】 1,449冊



チラシ(表面)



(チラシ裏面)



(会員証)

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：ライフコンシェルジュ事業

【概要】 十勝の魅力・生活の楽しみを伝える「ライフコンシェルジュ」事業。主な活動は、音更町十勝川温泉にある「シーニックカフェ十勝が丘展望台」、帯広駅コンコース等へのライフコンシェルジュ派遣。今後も活動の場を増やすとともに、育成に力を入れる。今年度はトライアルとして、ライフコンシェルジュが帯広の街中で、十勝・帯広の歴史や食について説明を行いながら散策する「街なか散策ツアー」を実施。感じる部会とライフコンシェルジュが一体となって事業に取り組んでいる。

【活動期間】 令和元年7月～令和2年3月

【場 所】 十勝管内各所

【主 催】 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

【活動状況】 ライフコンシェルジュ：34名 ガイド活動実施先は以下のとおり

- ①シーニックカフェ十勝が丘展望台（7/6～9/29土日祝日）延べ38名／②帯広駅コンコース内「幸福駅案内所」（7/21～8/13土日、お盆）延べ7名③とかちマルシェ・十勝観光案内所（8/31～9/1）延べ13名／④街なか散策ツアー（9/1～10/27土日祝日）延べ40名



とかちマルシェ



十勝が丘展望台



街なか散策ツアー

LIFE+CONCIERGE
十勝の魅力・生活の楽しみ方を伝える人
ご当地風土アドバイザー

地元の豊かさを自ら感じ楽しむ

地元の生活スタイルを伝える

頼まれ親身になれる人間性

ひとへ癒し

ライフコンシェルジュとは

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：トカプチマップ事業

【概要】昨年度に引き続き、エリア内のおすすめドライブルートの紹介や観光PRを含めたマップを作成した。来年度のテーマは「生き物」で、十勝で見られる野生動物や野鳥、野生生物観察時の注意点を掲載し内容も充実させた。例年通り観光拠点を中心に配布を行う。観光客からのマップの需要は高いことから、今後も観光プロモーションと合わせて継続する。

【製作・発行】製作：令和元年度、発行：令和2年4月

【主催】十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

【マップ仕様】印刷部数：17,000部 サイズ：A2

配布箇所：ルート団体施設ほかエリア内の観光施設、道の駅、札幌市内など



<トカプチ雄大空間ルートMAP>

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

TOKACHI Scenic Byway Tokapuchi Yudaikukan

活動名：トカプチ情報ボックス事業

【概要】

トカプチ雄大空間エリア内の各情報拠点に設置している「トカプチ情報ボックス」にルート内施設の観光パンフレットなどを設置している。

主に観光施設に設置しており、事業者間で相互PRに役立てている。設置しているパンフレットも補充が必要になる等、需要も高いことから、今後も実施予定。

【実施時期】平成31年4月～令和元年9月
(パンフレット配送：1回/月)

【設置箇所】17カ所(加入先20団体)

【配達回数】6回/年

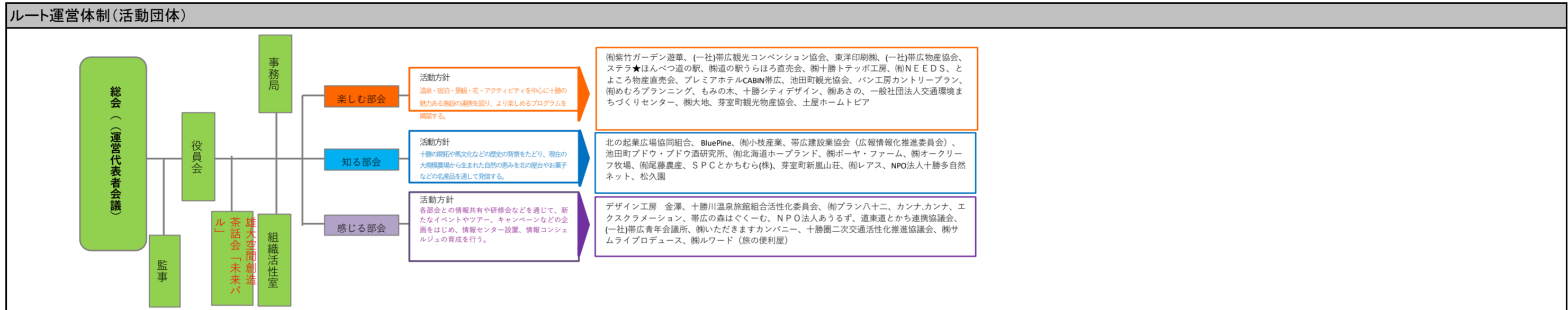


<トカプチ情報ボックス>

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

| | | |
|-----------------------------|------------------------------------|----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 | 報告者:十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 代表 野村 文吾 | 報告年月:2020/3/31 |
|-----------------------------|------------------------------------|----------------|

活動団体
 十勝バス(株)、真鍋庭園苗畑、デザイン工房・金澤、北の起業広場協同組合、(有)小枝産業、(株)丸勝十勝ヒルズ開発部、(有)紫竹ガーデン遊華、(一社)帯広観光コンベンション協会、東洋印刷(株)、BluePine、十勝川温泉旅館組合活性化委員会、(有)プラン八十二、(有)めむろプランニング、一般社団法人交通環境まちづくりセンター、(株)大地、(一社)帯広物産協会、ステラ★ほんべつ 道の駅、(株)道の駅うらほろ直売会、十勝トテッポ工房、(有)NEEDS、とよこ物産直売会、プレミアムホテルCABIN 帯広、池田町観光協会、パン工房 カントリープラン、芽室町観光物産協会、もみの木、十勝シティデザイン株式会社、(株)あさの、(株)エコERC、土屋ホームトピア、帯広建設業協会(広報情報化推進委員会)、池田町ブドウ・ブドウ酒研究所、(有)北海道ホープランド、(株)ポーヤ・ファーム、(株)オークリーフ牧場、(株)尾藤農産、SPCとかちむら(株)、芽室町新嵐山荘、(有)レアス、NPO法人十勝多自然ネット、松久園、オフィスグリーンテイル、カンナ、カンナ、エクスクラメーション、帯広の森はぐくむ(指定管理者ケイセイ・造景協同企業体)、特定非営利活動法人コミュニティシンクタンクあうるず、道東道とかち連携協議会、(一社)帯広青年会議所、(株)いただきますカンパニー、十勝圏二次交通活性化推進協議会、(株)サムライプロデュース、(株)ルワード(旅の便利屋)、帯広商工会議所



| 基本方針 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 備考 |
|-------------------------------|----------|------------------------|--|--------------------------------------|--|------------------------------------|--|--|---------------------------------------|--|--|-----|----|
| 総会(運営代表者会議) | | ●5/9総会 | | | | | | | | | | | |
| 部会・役員会 | ●4/5 役員会 | ●5/21 代表および組織の在り方検討委員会 | ●6/18 代表および組織の在り方検討委員会 ●6/7 知る部会 ●6/24 感じる部会 | ●7/23 代表および組織の在り方検討委員会 ●7/16 知る部会 | ●8/6 知る部会 ●8/20 代表および組織の在り方検討委員会 ●8/22 感じる部会 | ●9/11 役員会 ●9/18 雄大空間創造茶話会「未来バル」 | ●10/15 雄大空間創造茶話会「未来バル」 ●10/28 楽しむ部会 | ●11/21 楽しむ部会 ●11/28 雄大空間創造茶話会「未来バル」 ●11/29 感じる部会 | ●12/9 楽しむ部会 ●12/25 雄大空間創造茶話会「未来バル」 | ●1/14 知る部会 ●1/17 役員会・雄大空間創造茶話会「未来バル」 ●1/28 ライフコンシェルジュの会準備会 | ●2/3 知る部会 ●2/25 地域振興アイデア実現プロジェクト審査会 | | |
| 十勝SBW連絡会議 | | | ●6/17 | | | | | | | | | ●書面 | |
| その他連携会議(人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト) | ●4/23 総会 | | | | | | | | ●12/3 全体会議 | | | | |
| シーニックバイウェイ北海道 | | | | | | | ●10/8~9 道東ブロック会議 | | | ●1/30 全道ルート代表者会議 | | | |

| | | |
|-----------------------------|-------------|----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 | 報告者:帯広開発建設部 | 報告年月:2020/3/31 |
|-----------------------------|-------------|----------------|

| 基本方針 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 備考 |
|-------------|----|----|----|-------|----|----|-----|-----|-----|----|-----|----|----|
| ルート運営行政連絡会議 | | | | ●7/19 | | | | | | | ●書面 | | |

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

| | | |
|-----------------------------|-------------|----------------|
| ルート名称:十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間 | 報告者:帯広開発建設部 | 報告年月:2020/3/31 |
|-----------------------------|-------------|----------------|

| | ルート(エリア)運営活動計画方針 | 平成28年度の活動内容 | 活動実施日 | 実施機関 | 成果及び課題 | 総括 | 活動No. |
|----|--|----------------------|----------------|-----------------------|---|--|-------|
| 景観 | 五感と感動で楽しむ場所を提供するため、美しい景観の発掘と、景観阻害要因となる看板の撤去等の整備、雄大な景観デッキの整備、年間を通して豊かな時間を過ごすカフェの整備を進める。また、十勝シーニックバイウェイ3ルートが連携し、巡る楽しみを創出する。 | 人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト | 平成31年4月～令和2年3月 | 自治体 商工会 帯広開発建設部 | 植樹維持管理調査報告書の確認等を行った。植樹箇所は国道以外の場合もあることから、関係自治体等と連携して進めていく必要がある。 | 行政機関とルートが連携した取組を行うことにより効果がよりいっそう高くなっている。今後も行政とルートとの連携を強化しPRのため広域での取組を行っていく必要がある。 | |
| 観光 | 道外、国外に対して、観光・食・アクティビティ・環境などの情報を、自信を持って発信できる地域づくりを行う。そのために、ホスピタリティを向上させ、組織・団体の活動を活性化させるなど、地域間競争に打ち勝つための情報共有や地域住民との連携強化による人づくり・街づくりを推進する。さらに、それらを生かした十勝型産業の開発を目指す。 | 十勝シーニックバイウェイPR活動 | 平成31年4月～令和2年3月 | 帯広開発建設部 | 帯広空港ターミナルビル株式会社の協力を得て、十勝シーニックバイウェイの紹介、説明などのPRパネルの展示を行った。空港での開催であるため、道外からの観光客が多く、十勝の魅力を発信する機会となった。また、昨年度に引き続き、帯広地方第2合同庁舎、道東占冠PAIにPRポスターの展示やデジタルサイネージの活用など、十勝SBWの周知を行った。今後もイベント等でのPR活動を積極的に行っていきたい。 | | |